



平成 26 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 トラストホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 喜久田 匡宏  
(コード番号：3286 東証マザーズ・福証Q-Board)  
問合せ先 専務取締役 矢羽田 弘  
(TEL. 092-437-8944)

## 減損損失の計上及び業績予想との差異に関するお知らせ

平成 26 年 6 月期（平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）の通期連結業績につきまして、平成 25 年 8 月 8 日に公表しております連結業績予想との間で差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の内容

駐車場機器、駐車場システム及びのれん等を中心に減損損失 129 百万円を特別損失として計上いたしました。

#### 2. 平成 26 年 6 月期通期連結業績と連結業績予想との差異(平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,500	820	700	290	56.20
実績値 (B)	12,370	687	534	163	34.50
増減額 (B-A)	△130	△133	△166	△127	-
増減率 (%)	△1.0	△16.2	△23.7	△43.8	-
[ご参考]前年実績 (平成 25 年 6 月期)	-	-	-	-	-

(注) 当社は、平成 25 年 7 月 1 日に単独株式移転により設立されたため、前年実績は記載しておりません。

#### 3. 差異発生理由

駐車場事業において、建築着工等に伴う駐車場賃貸借契約の終了による収益性の高い駐車場の閉鎖が多くあったこと、次期以降の収益貢献が見込まれる比較的規模の大きい駐車場のオープン経費等の負担が増えたこと等により当期の収益が減少しました。また、水素水の販売を段階的に開始、認知度向上、固定客確保のため、広告宣伝費等を先行投資として投入しました。これに加え、上記のとおり、減損損失 129 百万円を特別損失として計上したことにより、当期純利益は 163 百万円と計画を下回る結果となりました。

以 上